

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 ハッピーテラス飯倉教室

※回答数6(5に満たない項目は着任してから日 が浅く未回答です。  
公表日 R7(2025)年3月10日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		活動に合わせてテーブルを配置したり、片付けたりすることで、定員に合わせて安全に(余裕をもって)過ごすことができています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	1	利用者1名：スタッフ複数名 という構図にならないように工夫し、全利用者の様子を全スタッフで確認して対応できるようにしています。	利用者が増えたら増員を検討したい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		必要に応じ声掛けや掲示し配慮しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・(要整理だが)適宜相談室を利用者にも開放(例:動画撮影が必要な音読)。 ・職員から促したり利用者から使用許可申請があるので認知はされていると思います。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2	利用者対応は短期目標を非常勤職員にも日々共有、支援日誌入力にも携わってもらっています。	支援内容についての振り返りは徹底しているが、業務改善についてのサイクルは今後の課題かと思います。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	水曜日開所は未だ実現できていません。需要が高まれば要検討します。	ペアレントトレーニングはR7年度中には実施予定です。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		支援については翌日、翌週も共有、話し合っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	現在は実施していないが、本部による定期評価は実施しています。また定期的に外部監査役による運営指導を受けています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		隙間時間に個別でも学べるよう、オンライン研修も導入しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		毎月、活動内容を保護者の方へ文書でお知らせしています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		契約時と定期面談時にアセスメントを行っています。発達検査の結果を共有していただくことで、客観的な分析に努めています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		支援計画作成時等、適切な手立てをとれるよう職員間で強みをいかして意見を出し合っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		計画の目標に沿って日々の記録を残しており、毎回計画と手立てを確認しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	(適応行動尺度)Vineland- II の導入も検討しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		ガイドライン改定後、順次新しい様式での計画を作成しています。モニタリング(アセスメント)の内容を踏まえ、お一人お一人に合わせた具体的な支援内容を設定します。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・意見を出し合っていると思います。 ・スキルトレーニングとレク(eスポーツを含む)を実施しています。職員間で内容を詳細まで打ち合っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		外出は少ないですが担当者が複数おり、個性も出ます。またオリジナル活動も発案し提供しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	集団活動がメインだが、発達段階に応じた支援や個別の課題へのアプローチを行う場合には、個別活動を取り入れています。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・利用者の動きを予測し、それに合わせて職員を配し実際の支援に活かしています。 ・必ず行っています。その日に利用する方の前回利用時の様子や保護者の方からの共有事項などを確認し、活動内容を詳細まで打ち合わせています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	・支援終了後には実施できない日もあり、翌日、翌週に気づきや発見を共有。開始前には全員で実施しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		計画の目標に沿って必ず記録をとり、職員間で確認しています。記録を振り返って支援の検証ができています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		6ヶ月に一度は必ずモニタリングを行っています。利用時の様子をモニタリング記録にまとめ、それを元に保護者の方へ再アセスメントを行い、計画を見直しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	5	0		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		選択肢を提示し、考える時間を適時取り自己決定を優先し称賛しています！	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		児童発達支援管理責任者がメインで参加しています。会議の前に子どもの状況を職員間で共有して会議に参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		これまで区の支援課や学校と連携をとってきました。保護者の方と子どもの意向に沿って、学校との連携を図っていきます。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		車での送迎はしていませんが、徒歩送迎は実施。下校時間は保護者の方にお知らせいただいています。送迎時の対応等については、学級担任の先生と連絡をとっています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	5	これまで情報共有をした方もいますが、全利用者が対象ではありませんでした。今後は、新1年生を中心に情報共有をさせていただきたいと考えています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	5	実績はないですが今年度は対象の方が多いため、保護者の方とご本人のご意向に沿って情報を提供させていただきます。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	5	児童発達支援センター主催の研修に参加を検討しています(土曜日は利用者対応で参加が難しい)。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	プライバシー保護の観点から、これまでは機会を設けることがありませんでした。今後はアンケートでご要望を確認後、交流の機会を検討していきます。	
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		定期面談だけでなく、送迎の際や電話、コミュニケーションアプリを活用して共通理解を図っていきます。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5	・アンケートを実施したところ希望される方が多数いらっしゃったため、来年度実施を検討しています。 ・セミナー形式ではまだ実施していません。	
保護者へ	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時と変更があった際は、それぞれのご家庭に説明をしてサインをいただいています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		契約時と定期面談時に保護者やこどもの意向を確認しています。その際、本人の通所に対する気持ちや目標を確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		計画作成後、必ず保護者の方に内容を確認していただき、同意を得てからサインをいただいています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		送迎時や電話でご相談いただいています。お話を聞き、内容によっては職員間で共有・検討をしてから助言をさせていただいています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5		

の 説 明 等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	・子どもと保護者の方にも伝わりやすい伝達方法を実施しています。 ・連絡窓口は常時掲示し契約時に窓口をお知らせしています。これまで苦情と言う形ではありませんが、ご意見やご質問には迅速に対応いたします。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		・毎月、通信を発行してご自宅に郵送しています。また、ブログ(アメブロとリタリコ発達ナビ)もアップしています。	・お知らせできていない保護者の方もいらっしゃるので通信にQRコードを載せる。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		全職員に研修を行い、取り扱い方やリスクについて十分留意しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		適宜伝達方法(口頭や電話以外にも文書など)を用いています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5	プライバシー保護の観点から、これまでは機会を設けることがありませんでした。今後は、配慮をしながらできる方法を模索して実施していきます。	
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	契約時、災害時の対応をご説明して文書でお渡ししています。また活動の中で訓練を実施しているが周知できているかは疑問が残ります。	今後は通信で実施報告したりブログ等でアップし周知を図ります。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		火災、地震、水害など災害訓練は実施。BCPはR7年2月に見直しました。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		契約時と定期面談時に必ず確認をしています。また、すぐに対応ができるように個別のマニュアルを作成しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	・利用者全員から医師の指示書は受け取っていませんが、食事の提供を行ってならず、契約時と定期面談時に確認しています。 ・アレルギー対策として利用者間の飲食物のやり取りも行っていない。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	・契約時に緊急連絡先も記載してもらっています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	・契約時。身体拘束の機会は未だありません。		